

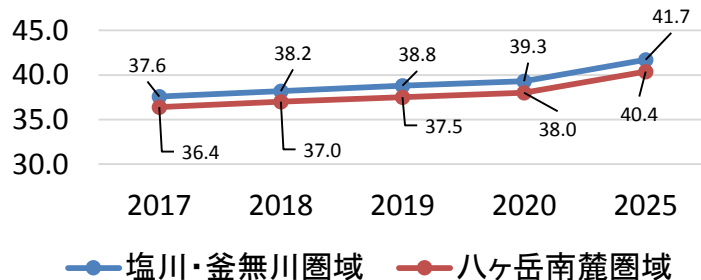
# PDCAサイクルの活用による保険者機能の強化に向けた体制等の構築 ①

## 基本情報（年央値）

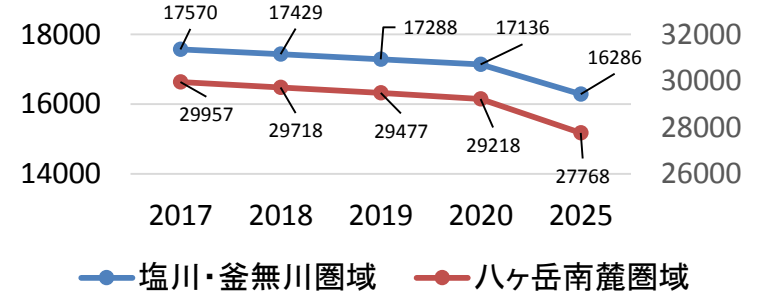
項目	圏域	H29(2017)	H30(2018) 推計	H31(2019) 推計	H32(2020) 推計	H37(2025) 推計
総人口	塩川・釜無川圏域	17,570	17,429	17,288	17,136	16,286
	八ヶ岳南麓圏域	29,957	29,718	29,477	29,218	27,768
	合計	47,527	47,147	46,765	46,354	44,054
65歳以上高齢者人口	塩川・釜無川圏域	6,609	6,664	6,708	6,740	6,798
	八ヶ岳南麓圏域	10,895	10,987	11,060	11,112	11,209
	合計	17,504	17,651	17,768	17,852	18,007
高齢化率	塩川・釜無川圏域	37.6%	38.2%	38.8%	39.3%	41.7%
	八ヶ岳南麓圏域	36.4%	37.0%	37.5%	38.0%	40.4%
	合計	36.8%	37.4%	38.0%	38.5%	40.9%

- ・ 総人口は年々減少傾向、65歳以上高齢者人口は年々増加傾向
- ・ 高齢化率は全国や山梨県を上回り増加傾向

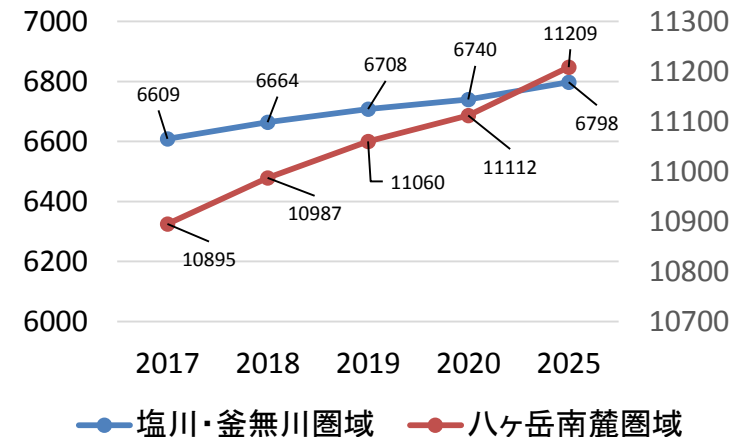
## 高齢化率



## 総人口



## 65歳以上高齢者人口



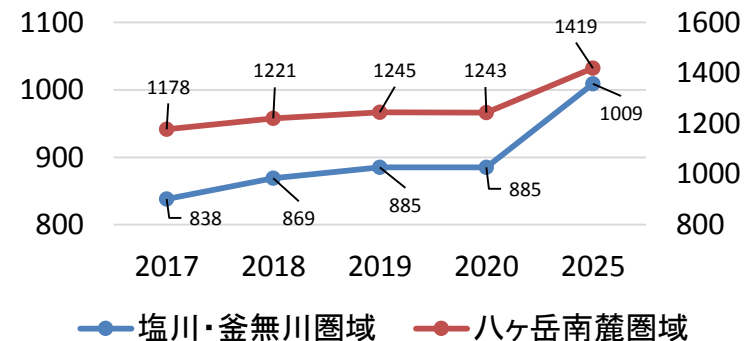
# PDCAサイクルの活用による保険者機能の強化に向けた体制等の構築 ②

## 基本情報（年央値）

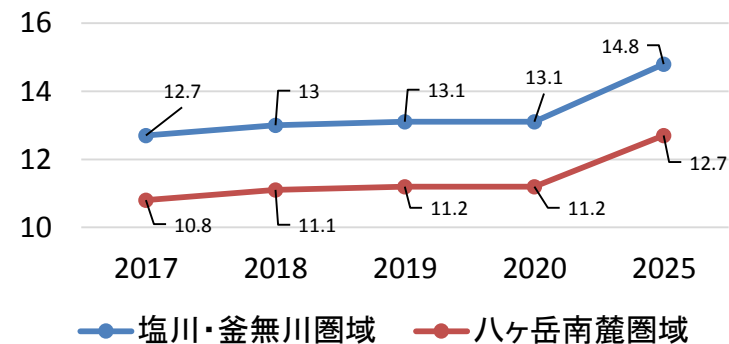
項目	圏域	H29(2017)	H30(2018) 推計	H31(2019) 推計	H32(2020) 推計	H37(2025) 推計
認定者数	塩川・釜無川圏域	838	869	885	885	1,009
	八ヶ岳南麓圏域	1,178	1,221	1,245	1,243	1,419
	合計	2,016	2,090	2,130	2,128	2,428
認定率	塩川・釜無川圏域	12.7	13.0	13.1	13.1	14.8
	八ヶ岳南麓圏域	10.8	11.1	11.2	11.2	12.7
	合計	11.5	11.8	11.9	11.9	13.5

- ・ 認定者数、認定率は上昇傾向であるが認定率は全国や山梨県より低い
- ・ 地域包括支援センターが相談窓口となり状況把握につとめた上で申請していただいているため認定率が低いと考えられる
- ・ H27からは新しい総合事業の取組により、チェックリストによる事業対象者への振り分けにより、要支援1、2を中心に認定者数が減少
- ・ しかしながら、H27の認定率10.1%をピークに、H28の11.1%以降、上昇傾向
- ・ 新規申請の増加とともに、事業対象者とならない要支援2の認定者が増加傾向にあり、今後もこの傾向は続くものと予測される

## 認定者数



## 認定率



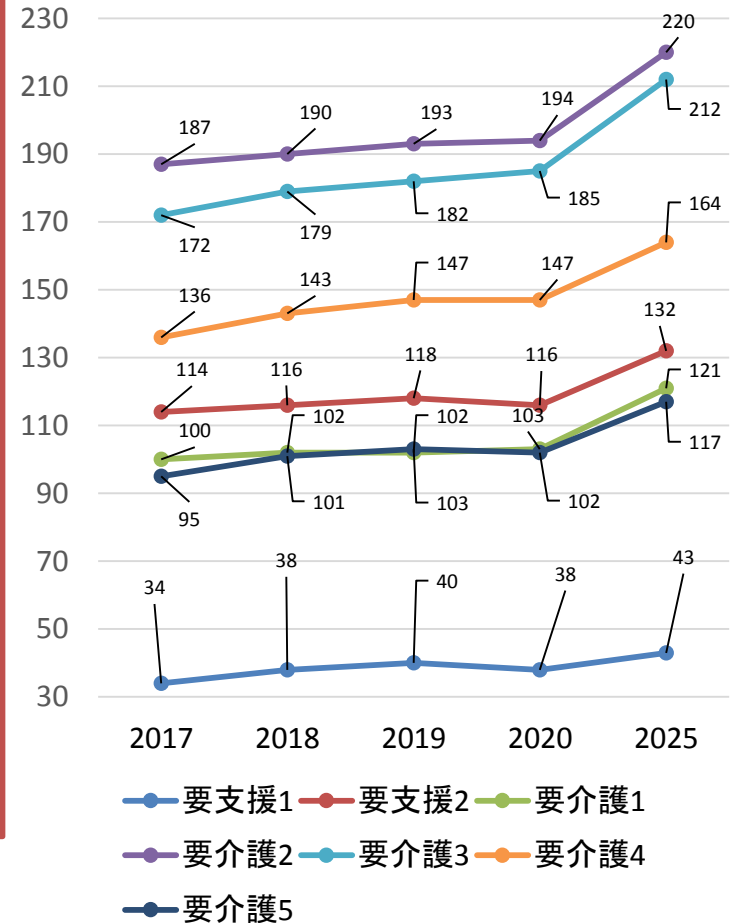
# PDCAサイクルの活用による保険者機能の強化に向けた体制等の構築 ③

## 基本情報（年央値）

項目	介護度	H29(2017)	H30(2018) 推計	H31(2019) 推計	H32(2020) 推計	H37(2025) 推計
介護度別認定者数 塩川・釜無川圏域	要支援1	34	38	40	38	43
	要支援2	114	116	118	116	132
	要介護1	100	102	102	103	121
	要介護2	187	190	193	194	220
	要介護3	172	179	182	185	212
	要介護4	136	143	147	147	164
	要介護5	95	101	103	102	117
	合計	838	869	885	885	1,009

- ・ 要介護2、3の割合が高い
- ・ 重度認定率（要介護3～5）及び軽度認定率（要支援1～要介護2）ともに全国や山梨県より低い
- ・ しかしながら、軽度認定率はH27から上昇傾向である
- ・ 介護の理念に基づいた自立支援を目指すため、引き続き介護予防に特化した施策を実施し、重度化を抑制することが必要
- ・ 認知症の方への在宅支援の強化が必要

## 塩川・釜無川圏域



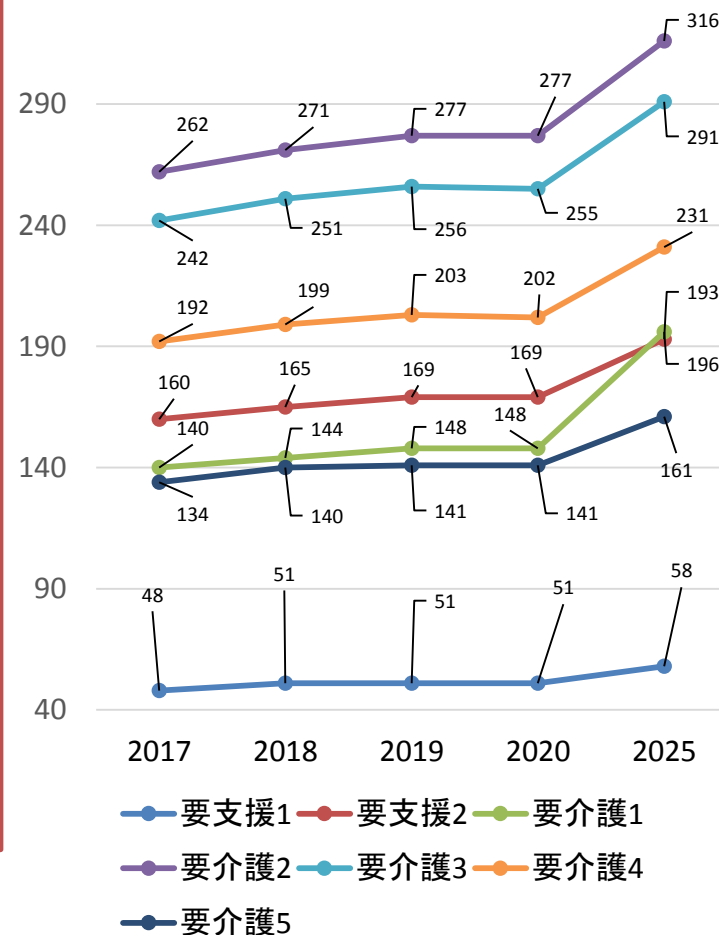
# PDCAサイクルの活用による保険者機能の強化に向けた体制等の構築 ④

## 基本情報（年央値）

項目	介護度	H29(2017)	H30(2018) 推計	H31(2019) 推計	H32(2020) 推計	H37(2025) 推計
介護度別認定者数 八ヶ岳南麓圏域	要支援1	48	51	51	51	58
	要支援2	160	165	169	169	193
	要介護1	140	144	148	148	169
	要介護2	262	271	277	277	316
	要介護3	242	251	256	255	291
	要介護4	192	199	203	202	231
	要介護5	134	140	141	141	161
	合計	1,178	1,221	1,245	1,243	1,419

- ・ 要介護2、3の割合が高い
- ・ 重度認定率（要介護3～5）及び軽度認定率（要支援1～要介護2）ともに全国や山梨県より低い
- ・ しかしながら、軽度認定率はH27から上昇傾向である
- ・ 介護の理念に基づいた自立支援を目指すため、引き続き介護予防に特化した施策を実施し、重度化を抑制することが必要
- ・ 認知症の方への在宅支援の強化が必要

## 八ヶ岳南麓圏域



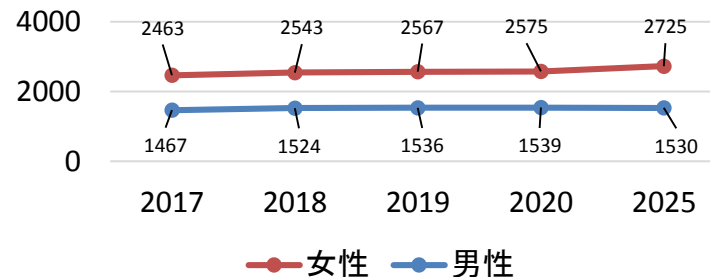
# PDCAサイクルの活用による保険者機能の強化に向けた体制等の構築 ⑤

## 基本情報

項目		H29(2017)	H30(2018) 推計	H31(2019) 推計	H32(2020) 推計	H37(2025) 推計
介護保険料	基準月額保険料	4,000	4,300	4,300	4,300	5,849
認知症高齢者数 (65歳以上)	男性	393	419	414	415	462
	女性	1,014	1,079	1,091	1,092	1,235
	合計	1,407	1,498	1,505	1,507	1,697
ひとり暮らし高齢者数 (65歳以上)	男性	1,467	1,524	1,536	1,539	1,530
	女性	2,463	2,543	2,567	2,575	2,725
	合計	3,930	4,067	4,103	4,114	4,255
介護人材の数	サービス受給者数	-	2,128	2,154	2,182	2,484
	介護職員数	-	774	783	793	903
	施設等の看護職員数	-	142	143	145	165
	その他職員数	-	409	414	419	477
	合計	-	1,325	1,340	1,357	1,545

- ・ひとり暮らし高齢者は緩やかに増加傾向で、その割合は山梨県を上回り推移
- ・農業等就労中に重大事故にならないよう注意喚起を行うとともに地域での見守りや家族間での見守りを積極的に行い、健康寿命の延伸に努める必要がある
- ・認知症高齢者の割合は山梨県より低く推移しているが、認知症対策では地域ぐるみの取組を実施し、早期発見につなげ重度化を防ぐ必要がある

## ひとり暮らし高齢者数



## 認知症高齢者数

